

大阪大学 LINKS 2026

2026年
9月10日（木）

講演会 15時～ 交流会 17時～18時

ステーションコンファレンス東京

会場住所 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー 5F

東京圏の卒業生および卒業生が多く在籍する企業の皆様をはじめ、多くの関係者との“つながり”を深めること、また、社会的インパクトの高い研究をご紹介します。共感を得ることを目的に開催いたします。日頃より本学を応援いただいている方々との連携・交流をより深めるための取組ですので、是非ご参加いただけましたら幸いです。

参加費 講演会：無料 交流会：2,000円

参加申込

[https://e-ve.event-form.jp/
event/135720/links2026_general](https://e-ve.event-form.jp/event/135720/links2026_general)
※一定の定員に達し次第締め切ります。



申込締切 2026年8月31日（月）

お問合せ

大阪大学 共創推進部渉外課卒業生係

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-8 テクノアライアンス棟4階 B409

TEL 06-6879-7197 FAX 06-6105-5982

Email alumni-info@ml.office.osaka-u.ac.jp

大阪大学 LINKS 2026



■ 開会挨拶・大学の活動報告
熊ノ郷 淳 総長



櫻井 千穂 (SAKURAI Chiho)

- 大阪大学大学院人文学研究科 教授
- 複言語・複文化共存社会研究センター
教育・研究部門長（研究担当）

■ 多文化多言語の子どもの教育支援の新たな展開 —「ことばの力」の評価と生成AIの活用—

学校現場では急増する外国にルーツを持つ子どもたちへの教育が喫緊の課題となっています。本発表では、子どもを日本語ができない存在ではなく、多様な文化的言語的背景を持つ豊かな存在として捉える視点の重要性について考えます。その上で、開発の中核を担った文部科学省の「対話型アセスメントDLA」と「ことばの力のものさし」を紹介し、現在、富士通Japan株式会社との共同で進めている「生成AIによる多文化多言語の子どもの教育支援」に関する研究からの知見を共有します。



根来 誠 (NEGORO Makoto)

- 大阪大学
量子情報・量子生命研究センター
教授・副センター長

■ 阪大における量子コンピュータの研究開発

大阪大学における量子コンピュータ研究開発の取り組みを紹介します。超伝導量子ビットを中心に、量子制御、周辺回路、ソフトウェア、量子計測技術まで含めた統合的な研究開発を進めています。さらに、国内企業や研究機関との連携を通じ、国産量子コンピュータ基盤の構築や人材育成、万博での一般公開など社会実装に向けた活動についても概説します。

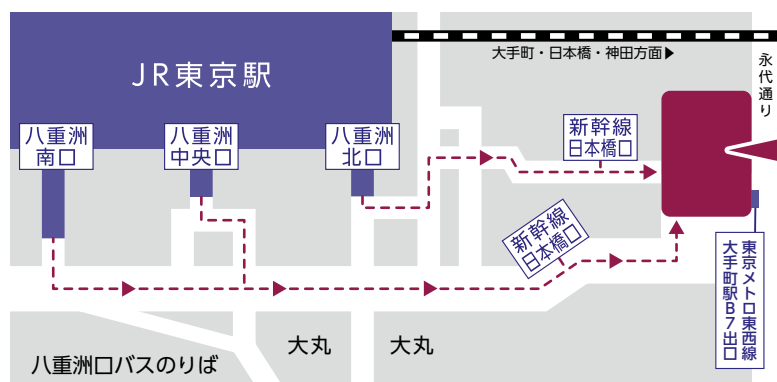


吉岡 靖雄 (YOSHIOKA Yasuo)

- 大阪大学 微生物病研究所
特任教授（常勤）

■ 安全そして「安心」できるワクチンの開発を目指して

感染症は現在も人類にとって大きな脅威であり、新たなワクチン開発が求められています。近年、mRNAワクチンは新しいタイプのワクチンとして注目されていますが、発熱などの副反応も課題として残されています。本講演では、有効性と安全性が高いのは勿論のこと、副反応が少なく人々が“安心”して接種できるmRNAワクチンの実現に向けた私達の取り組みについて紹介します。



会場アクセス

ステーションコンファレンス東京
東京都千代田区丸の内1-7-12
サピアタワー 5F

- JR東京駅 日本橋口直結
- 新幹線日本橋口改札 徒歩1分
- 八重洲北口改札 徒歩2分
- 東京メトロ東西線大手町駅 B7出口直結